

浅間町と桜山 変更せず

地下鉄駅名称懇 市役所など検討継続

名古屋市営地下鉄の駅名変更を検討する有識者会議「地下鉄駅名称懇談会」の第二回会合が二十六日開かれ、検討対象になった六駅のうち「浅間町」（鶴舞線）と「桜山」（桜通線）の二駅は名称を変更せず現駅名のままになることが決まった。「市役所」（名城線）など四駅は引き続き検討される。

今回の会合では、学識経験者や観光業界の関係者ら六人の委員が、名称変更を検討する駅を絞り込む話し合いをした。

浅間町は市議会から「名古屋城正門」に着眼して検討すべきだ」との意見が出たが、この日は阿部亮吾座長（愛知教育大准教授）は「正門まで一キロと遠く、変えなくていいという意見が大勢」などと述べた。

桜山は市立大から「市立大学病院」への変更要望が出されたが、委員から「地元はかつての市電桜山町停に思い入れがある」「市立大学病院の関係者でも変えなくていいという人がいる」などの意見が出た。

一方「中村区役所」（桜

駅名 理由

 中村区役所	2023年1月に中村区役所が移転するため
 本陣	新中村区役所の最寄りとなるため
 市役所	河村市長が「名古屋城」を含めた変更を明言
 伝馬町	「熱田神宮正門」が近く河村市長が変更意欲
 浅間町	議会から「名古屋城正門」に着眼した変更要望 ▶名古屋城正門まで1kmと遠い
 桜山	名古屋市立大から「市立大学病院」への変更要望 ▶現駅名を残してという地元要望が強い

引き続き変更を検討

変更せず現駅名のまま

名称変更が検討された地下鉄駅

「熱田神宮正門」にちなんだ変更を求めた「伝馬町」（名城線）も検討される。

次回会合は来年五月に開かれ、駅所在地の区長に地元の見解集約を依頼する。来年度内にさらに二回の会合を重ね、駅名を決める。

（垣見洋樹）